



立志（りっし）

【学校教育目標】「志を持ち、その実現に努力し、だれもが安心できる学校づくり」

高砂市立高砂中学校・学校だより
令和7年8月25日（月）No.7

高砂市立高砂中学校長 橋本 尚人

今日から2学期がスタート！

長かった夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。夏休み期間中は、「災害級の猛暑」が続きました。更に九州や東北、北陸地方では線状降水帯による大雨や河川の氾濫、7月30日には、カムチャツカ沖の地震による津波警報の発令等々。自然災害の猛威はとどまるところを知りません。幸い、夏休み期間中に、生徒の皆さんが大きな事故やトラブルに遭ったという報告もなく、笑顔で元気に登校する姿が戻ってきました。皆さんはこの夏休み期間中に充実感や達成感を味わうことができましたか？

さて、校長から夏休みに取り組んでほしいことを伝えていましたね。①「体調管理」②「読書」③「散歩」の3つです。うまく取り組めたでしょうか？ 2学期には多くの学校行事が行われます。学芸祭合唱、体育大会、トライやる・ウィーク、3年生はオープンハイスクール。12月には生徒会役員選挙もあります。こうした学校行事には、普段の教室の授業では得難（えがた）い「学び＝体験」があります。さまざまな「学び＝体験」を通して、自分自身の新たな一面に気付くことができるチャンスでもあります。さらに、周りの友だちの頑張りに触発（しよくはつ）されて、自分の力を伸ばせるチャンスが巡（めぐ）ってきます。若さ溢（あふ）れる中学生の“今しか”できない学校行事に全力で取り組みましょう！



高砂町ふれあい夏まつり 2025開催

7月20日（土）に銀座商店街・高砂地域交流センター駐車場にステージが設（もう）けられ、高砂町ふれあい夏まつり2025が開催されました。2年生のトライやるアクションとして、屋台店でのお手伝いに多くの生徒が参加してくれました。また、吹奏楽部による演奏会や盆踊りに高砂中の生徒が多数参加し、お祭りを盛り上げていました。こうした取組の積み重ねがふるさと高砂町への帰属意識（きぞくいしき）を高め、自身の自尊（じそん）感情を向上させることにつながっています。「地域とともにある学校づくり」の形が目に見える1日となりました。

次は、10月の高砂神社例大祭、そして11月実施の2年生「トライやる・ウィーク」の本番ですね。



剣道部女子近畿大会/全国大会 出場！

8月6日(水)に滋賀県立体育館で第74回中学校体育大会剣道競技近畿大会が開催され、3年生見上怜華さんがベスト16になりました。また、23日に宮崎県都城市「早水公園体育文化センター」で行われた第55回全国中学校剣道大会女子団体戦では予選リーグ1回戦を突破したものの、2回戦で敗れました。全国大会という夢の舞台で積極的な試合を繰り広げることができたことは、次につながる大きな経験となったことでしょう。何より、高砂中学校の名前を全国に広めてくれました。ここに至るまでの努力に敬意を表します。また、9月には新人大会が控えています。この貴重な経験をぜひ、今後の学校生活にも生かしましょう。



あおさ集めボランティア開催

残暑厳しい中、8月23日(土)には、多くの高砂中学生が向島公園で「あおさ集め」に参加をしてくれました。PTA一家庭一活動で参加された保護者の皆様とともに総勢50余名が向島の砂浜の清掃や、海岸近くに浮かぶ「あおさ」を回収しました。高砂中学校の夏休み行事として定着しているあおさ集めボランティア。地域の環境整備に大きな役割を果たしています。活動に協力してくれた皆さん、ご苦労様でした。

10月29日(水)には「地域クリーン活動」が高砂地区青少年健全育成協議会との連携事業として行われる予定です。おもに1年生が参加する予定です。これからも、地元の魅力を高め、郷土への愛着を深めていきましょう。



保護者の皆様へ

「高砂中学校 PTA 一家庭一活動」へのご協力ありがとうございました。

夏休み期間中 NATSUGAKU や、各種講演会や研修会等にご参加いただきありがとうございました。また、先週は「草刈り Week」に炎天下での作業にもご参加いただきありがとうございました。夏休み中、様々な会合に参加すると、他の学校のPTAの方から、「高砂中のPTAがなくなるって聞いていたけど、新しい方法を取り入れて、時代に合ったやり方になったのですね。」「これからのPTA活動のモデルですね。」と何度も言われました。「一家庭一活動」による高砂中学校PTA活動はここから後半に入ります。11月頃には学校評価アンケートを実施する予定です。その際には、PTA活動に関する感想やご意見もお聞きする予定です。その際はご協力をよろしくお願いいたします。

自動販売機の設置について

9月8日(月)から、高砂中学校体育館正面入り口横に、大塚ウエルネスベンディング(大塚製薬グループ)が熱中症対策ならびに災害対策として自動販売機を設置する予定です。高砂市内6中学校全てに設置され、生徒や教員、体育館を利用される地域の方々が利用できるようになります。金銭トラブルやごみ処理の問題など不安な点もありますが、生徒会が主体となって持続可能なルールづくりを進めています。この自動販売機は、熱中症対策飲料(経口補水液、ポカリスエット、水やお茶等)を中心に販売し、定価より20~30円安価に販売されます。また、学校が避難所となった際には、手動で中身を取り出し、避難者に配布することができるようになっています。生徒たちにとって、熱中症だけでなく、防災意識を高めるきっかけになればと期待しています。



上の画像は大阪狭山市 HP より転載